

川口 宏之 (かわぐち ひろゆき)

公式サイト <http://kawaguchihiroyuki.com/>

公認会計士
早稲田大学会計大学院 非常勤講師

【プロフィール】

1975年栃木県生まれ。東京都在住。

2000年より、国内大手監査法人である監査法人トーマツにて、主に上場企業の会計監査業務に従事。

2006年、国内大手金融グループ系証券会社にて、主に新規上場における引受審査業務に従事。

2008年、これまでの経験を活かし、ITベンチャー企業の取締役兼CFOに就任。バックオフィス業務全般（財務・経理・総務・法務・労務・資本政策・上場準備）を担当。ベンチャーキャピタルからの資金調達、株式交換による企業買収などで成果を上げた。

現在は、独立系の会計コンサルティングファームのジャパン・ビジネス・アシュアランス株式会社にて、IFRS導入コンサルティング業務や決算支援業務、各種研修・セミナーの講師等を担当する。

「監査法人」「証券会社」「ベンチャー企業」「会計コンサル」という、4つの視点で「会計」に携わった経験を持つ、数少ない公認会計士。

これらの経験をもとに、「会計」という一見とっつきにくいテーマを、図解で分かりやすく説明することに定評がある。これまでの研修受講者アンケートでは、**5段階評価で平均4.8**という高い満足度誇る。

【実績】

東京商工会議所を初めとする各種団体や、みずほ総研、プロネクサスなどの研修エージェント主催のセミナー、総合商社や製造業などの上場企業の社員研修など、多数の研修・セミナー・講演の依頼を受ける。

これまで延べ約**100社**の会社・団体で研修・セミナーの登壇実績あり。

【年間登壇数の推移】

2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
5件	12件	18件	25件	39件

【著書】

『決算書を読む技術』（かんき出版） ←10刷 26,000部

『決算書を使う技術』（かんき出版）

『いちばんやさしい会計の教本』（インプレス）



【連載】

『図解で分かる「決算書」の仕組み』（夕刊フジ・2013年～2018年）

『新人経理マン・金児浩平の注釈書』（週刊税務通信・2016年～現在連載中）

【メディア】

夕刊フジ、エフエム浦和、プレジデント、ダイヤモンド・チェーンストア、旬刊経理情報、週刊税務通信、茨城新聞

【講演・セミナー・研修テーマ】

- 決算書の読み方セミナー
- 経営分析講座
- キャッシュフロー経営の基本と実務
- 意思決定のための会計講座
- 与信管理講座